

女性委員会ニュース

発行日 2019年4月1日
発行 公益社団法人 大阪府建築士会
事業部門 女性委員会

〒540-0012
大阪市中央区谷町 3-1-17
高田屋大手前ビル 5F
tel 06-6947-1961 fax 06-6943-7103
URL <http://www.aba-osakafu.or.jp/>
Mail info@aba-osakafu.or.jp

第28回全国女性建築士連絡協議会（高知）参加報告

7月28・29日、第28回全国女性建築士連絡協議会、高知大会が開催され初参加しました。当日、台風が高知を直撃し開催もどうなることかと心配でしたが、一部のエクスカーションの予定が変更となったものの、大きな被害もなく無事に終了し、大阪にも予定通りの便で帰ることができました。

1日目は被災地の状況報告として、宮城県、福島県、熊本県に加え、石貫副会長からも直近の大阪府北部地震の報告もあり、近年の大規模震災の多さに改めて気づくと共に、取巻く環境の動きを予測することや過去の経験を超える事態を想定した行動

も地域で共有することが大切なのだと感じました。

2日目は8つの分科会に分かれ、私はB分科会「建築女子がきずく未来」に参加し、冒頭、大阪府建築士会女性委員会の30周年記念で開催したワールドカフェの報告をさせていただきました。皆さんとても熱心に聞いてくださり、その後に体験していただいたプチ・ワールドカフェでも様々な意見が出てきました。建築業界で活躍するために解決しなくてはならない現状が露わになり、地域や年齢を超えて一つの輪を作るように繋がっていくのが実感できた事は大きな収穫だったと思います。

各分科会終了後は、恒例の大交流会があり、参加者約300名の女性が集結した宴会会場はとても華やかで、また賑やかで圧巻でした。高知県建築士会の女性と青年とのパワーコラボによる贅を尽くしたおもてなしで元気をたくさん貰い、また相席となった他府県女性委員の方とも親睦を深めた楽しいひとときでした。日本のジェンダーギャップ指数は世界144か国中114位というデータがありますが、この大会ではそれが信じられないほど、女性にはパワーと推進力、優れたコミュニケーション能力、そして何よりも周囲の人々を幸せにする能力が元来備わっているのだと、確信しました。この能力をさらに高め、もっと仕事や社会で活かせるようになりたいと感じた2日間でした。

そして、最後に、高知の人も食も建物も旨味がたっぷり、魅力のあふれる街でした。 野上 珠理



B分科会「建築女子がきずく未来」

大阪が企画・司会・コメンテーターを務めるB分科会では、ワールドカフェ方式でこれからの日本の建築業界における女性についてワークショップを行い、建築女子の様々な意見を交わしました。テーマは3つ、意見の一部を紹介します。

「A. なぜ建築に関わっているのか？関わりたいと考えているのか？（ファシリテーター：竹田 敦子）」

建築はゴールじゃない その先にあるもの／社会に対してコミットメントするもの／生活の中のすべてが建築を生んでいく／住宅の仕事は年齢とともにスキルが上がる

「B. 建築女子が活躍するために必要なものはなに？（ファシリテーター：大野 治代）」上司の理解が大切（会社雰囲気、本人の自覚）／育てる環境、育てられる環境／仕事内容のプロセスが大事な女性、結論を求める男性／健康が大切、思いだけで

は仕事はできない

「C. 建築女子が考える魅力的な社会・都市・建築・まち（ファシリテーター：三宅 登美恵）」

コミュニティが大事／人間関係がわずらわしく個々となっていたけれど、これだけ災害が多いとコミュニティが大切だという事が広く認識されてきた／コミュニティを築くには人の気配を感じる家のづくりや、まちづくりが大切（塀で囲わない）

ちょっと知りたい建築セミナー
庭づくり入門！
「テラリウム体験」
～ガラスの中の小宇宙～

1/26

以前から好評の、(株)荒木造園設計の敷地内見学と、ガラス瓶の中の庭づくり「テラリウム体験」セミナーを開催しました。同社の創設者荒木芳邦氏は、大阪万国博松下館庭園、花と緑の博覧会政府苑、リーガロイヤルホテル中庭などを設計しランドスケープという言葉確立させたとも言われる造園家です。池田市にある本社敷地内は、氏が造園を介して伝えたかった「楽しさ、驚き、喜び、高ぶり、安らぎ」が見事に具現化さ

れています。お庭を散策し、その庭づくりの神髄に触れた後、「ガラスの中の小宇宙」と注目されている「テラリウム」を通して庭づくりを体験しました。屋久島の流木と苔など準備された材料を使い、思いおもしろい小宇宙を完成させました。



新入会員歓迎企画

まちと町屋

～都市に住むことの意味と
かたちの歴史を考える～

5/18

町屋は都市的な場の住まいとして、長い時間をかけて洗練・完成された建築様式である。世界中に町屋の形態があり、日本では12世紀の初期(1100年頃)に最古の町家を描いたものが、「年中行事絵巻」に残されている。間口1間半から2間、奥行3～4間の板葺きの簡単なものであった。室町時代後期には板葺屋根の端に卯建があがり、2階屋が現れる

ようになる。江戸時代初期になると町並みがぐんと充実し、本瓦葺、虫籠窓、花頭窓、望楼などができ、華やかな風景へと変わっていった。その中でも大阪の町屋は独特な形態を保ち、防火のために屋根の上に桶を載せたり、軒裏を漆喰で塗りこんだり、重厚で豪華な建物が多かった。また、多くの町屋をつくれるように材木を切り刻み、短期間で組み立てることができる技術を持つようになり、解体しては組み立てるといった合理的な仕組みを確立させていった。それが流通システムに繋がり、町並みの景観を考えるようになり、生

活文化にも影響を与えるようになった。町屋の表や奥に座敷や庭などの空間をつくり、公的な場所が私的な場所へと緩やかに変遷していったようである。現代においては、町屋の歴史を考えながら、私と私の関係を再構築し、新しい建物を提案していくことが、建築士としての重要な役割となると言える。

町屋の歴史、生産システムなどがよくわかり、勉強になったという感想が多く、次回続編を企画していただきたいという意見もあり充実したセミナーとなりました。



『安心・安全・安らぎの家』

最新版が出来上がりました。住まいを考えるにあたって、だれもが快適に暮らし続けることができることは、とても重要なポイントの一つです。けれども、時と共に周囲の環境のみならず、自分自身の状態も変化していくことは避けられない

事実です。住まい方については千差万別、それぞれの生活環境によって個々の暮らし方をじっくり考える必要があります。ほんの少し配慮を加えるだけでも、長く住み続けることができます。それぞれ、自分や家族にとってどのようにすれば一番良いかを考えるうえで参考にしていただければと思います。



日本語版



英語版

大阪府建築士会・女性委員会からのお知らせ

★ 女性委員会とは？

女性会員が中心となって企画・運営を行っています。公私ともに多忙な女性建築士ですが、チームワークと協力体制で、実り多い活動をモットーとしています。（女性会員 226名 委員会メンバー 16名）

<2019年度メンバー募集！>

*** 2019年度のメンバーになっていただける方を募集しています ***

2019年度も、会員にとっても有意義な活動を展開していくとともに、一般市民の方々に向けて、建築士という職種を広くアピールしていきます。皆様のご意見、ご希望をもっと活動に反映したいと願っています。興味のあること、知りたいこと、なんでも一緒にやってみませんか？ 職場の限られた人間関係だけでなく、いろいろな人と出会い、交流を楽しみながら、建築士としての知識を増やし、また、日々の仕事に役立つこともたくさん見つかります。困ったこと、わからないこと何でも気軽に相談できる仲間がたくさんできます。ぜひご参加下さい。

*** 他の委員会への参加もあわせて募集しています ***

大阪府建築士会には様々な委員会があります。女性委員会に限らず、委員として名乗りを上げていただきたく願います。

★ 女性委員会平成30年度活動内容

委員長／三宅登美恵 副委員長／春岡須磨子

女性委員会メンバー／ 石貫方子 上田仁美 大野治代 材寄法子 曾我部千鶴美 竹田敦子 田代加奈 中島薫
西田多美子 西野智子 野上珠理 松田加代子 巳波智佳子 山本尚子

委員総数 16名

女性委員会全体会議開催日：4/23 5/28 6/25 7/23 9/27 9/24 10/29 10/26 12/24 1/28 2/25 3/24

A セミナー・見学会の企画

建築計画や設計・施工に関するセミナーはもとより、日頃から興味を持っている建築物や構造物に直接出向き、その由来・根拠・テクニック等々についてのお話を伺いながらの見学など、盛りだくさんに活動を広げています。企画が決まりましたら「建築人」などで建築士会会員の皆様にお知らせし、実施します。参加は勿論のこと、メンバーになって貴方の企画を実現させてみませんか。

*平成30年度に企画・実施した事業

1. 新入会員歓迎企画

5/18（土）まちと町屋一都市に住むことの意味とわたしの歴史を考える 参加者：44名

2. ちょっと知りたい建築セミナー

1/26（土）庭づくり入門！「テラリウム体験」～ガラスの中の小宇宙～ 参加者：15名

B ユーザー向け事業等

1. 大阪市立住まい情報センター 平成30年度 住まいのなるほどセミナー

7/16（土）～安心・安全・安らぎの家～「住まいのチェックシート」 参加者：62名 講師：竹田・山本

2. 市民啓発活動

・12/3 和泉市の要請で防災・災害についてのセミナー 講師：石貫

・12/5 セミナー「安全工夫で自宅が長寿」 吹田市立内本町コミュニティーセンター 講師：西田

C その他の活動

① 第28回全国女性建築士連絡協議会

『未来へつなぐ居住環境づくり』 ～1周おくれで先頭に 伝統こそ最先端～

開催地：高知 7/28(土)、7/29(土) 15名参加

活動報告 B分科会「建築女子がきざく未来」 司会：石貫方子 コメンテーター：野上珠理

C分科会「歴史的建造物と建物再生」 コメンテーター：曾我部千鶴美

第29回全国女性建築士連絡協議会は東京で2019年7月13日(土)、14日(日)に開催されます。

みんなで東京大会に参加しましょう！

② 近畿建築士会協議会女性部会

*継続セミナー 第4回くらしとすまいを見つめる

『誰もが最後まで村で暮らす』ためのあらたな集落づくり

～十津川村の取り組みに学ぶ～

開催日：2018年11月2日～3日

奈良県十津川村で、被災を境に「村」の再生、新たな集落づくりへ

繋がった復興への取り組みを学びました



③ 集まれ！けんちく女子 World Café ～建築を学ぶ学生と先輩の対話～

開催日：2019年2月16日 開催場所：大阪府立中之島図書館（重要文化財）

建築学生と建築各分野で活躍する先輩とが、飲み物を片手にテーブルごとに対話するワールド・カフェを開催しました。建築業界の実態、仕事と結婚・子育てなどのライフワークバランスなどなど、将来に不安と期待を抱く学生さんと自身のお仕事や経験を語って頂く先輩、各テーブル対話も弾みました

大阪の五つの団体が持ち回りでWorld Caféを開催しています。2017年度は大阪府建築士会、2018年度は一般社団法人建築学会近畿支部男女共同参画のための女性会員の会主催で開催。2019年度は日本建築家協会近畿支部主催で開催予定です。

(一般社団法人日本建築学会・一般社団法人日本建築協会・公益社団法人大阪府建築士会
公益社団法人日本建築家協会近畿支部・一般社団法人大阪府建築士事務所協会)

D 勉強会活動について

毎月の勉強会開催はいたしません、学びたいこと、観たいこと、知りたいことの勉強を続けていきます。

勉強会開催のお知らせは随時いたしますので、ひとりでも多くの方にご参加いただきますようお願いいたします。

男性会員の方も参加歓迎です。

■女性分科会からのお知らせ！



ホームページ



Facebook

大阪府建築士会女性委員会

*ホームページ：

<http://www.aba-osakafu.or.jp/josei/>

* Facebook：

<https://www.facebook.com/%E5%A4%A7%E9%98%AA%E5%BA%9C%E5%BB%BA%E7%AF%89%E5%A3%AB%E4%BC%9A%E5%A5%B3%E6%80%A7%E5%88%86%E7%A7%91%E4%BC%9A-1664812610438963/>

私たちからの
メッセージをたくさん
掲載しています。
是非一度
ご覧ください！



■事務局からのお願い

下記の方はFAX・郵送で事務局に必ずご連絡下さい。

- ・本会への届出事項に変更が生じた方
- ・建築士合格後、準会員から正会員になる手続きをされていない方
- ・2級建築士の方で、1級建築士になられた方

※特に新しく建築士になられた方や2級から1級になられた方で大阪府以外での登録の方は必ずご連絡下さい